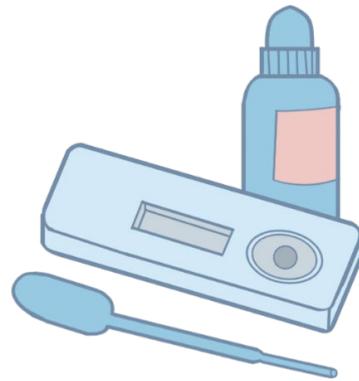


バイオデザイン・ワークショップのご案内

経済成長を実現するためイノベーションによる新たな市場創造と、ライフスタイルを変えるサービスや商品開発が求められています。バイオデザインは、医療現場のニーズを出発点として、医学や工学、ビジネスなど分野横断的な視点から、革新的な医療機器を創出することを目指しています。「Identify（ニーズの特定）」「Invent（医療機器の開発）」「Implement（事業化）」という3つのプロセスがその基本要素であり、医療者やエンジニアなど多彩な人材がチームをつくり、医療現場のニーズを探りながらその解決に向けたアイデアを出し合い、プロトタイプ開発やその検証などを行います。当初から事業化の視点を取り入れ、臨床現場で本当に必要とされる商品・サービスの開発手法やそのための考え方を学べる点が大きな特徴です。



ワークショップでは講義とワークを通じてバイオデザインの基となっているデザイン思考、現場におけるニーズの見つけ方、ニーズステートメントの作成方法、ブレインストーミングによるアイデア創出方法などIdentifyとInventフェーズを中心に体験いただきます。本ワークショップを通じて現場のニーズを捉えた商品・サービスの開発の全体像を設計できるようになります。奮ってご参加ください。

開講日 2023年1月17日(火)・18日(水)(2日間開催)

参加費無料

開催方法 北国ビルディング4F 会議室(金沢市片町2-2-15)
オンライン(Zoom予定)

定員 会場参加 5名
オンライン 15名

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

講師



前田 祐二郎

歯科医師、医学博士
東京大学医学部附属病院
バイオデザイン部門 部門長
ジャパンバイオデザイン
Co-director



柿花 隆昭

理学療法士、障害科学博士
東京大学医学部附属病院
バイオデザイン部門 特任助教
ジャパンバイオデザイン
Assistant Faculty

プログラム

1日目(1月17日)		2日目(1月18日)	
13:00-13:20	イントロ	9:00-10:30	講義/ワーク ・ニーズ調査の復習、ブレインストーミング
13:20-16:30	講義/ワーク ・デザイン思考およびバイオデザインの全体像紹介 ・観察結果の理解と課題特定 ・ニーズステートメント作成 ・ニーズステートメントのブラッシュアップ	10:30-11:30	講義 ・コンセプト選定
16:30-17:00	講義 ・ニーズの調査 ・ニーズの絞り込み ・ニーズクライテリア(仕様書の作成)	11:30-12:00	講義/ワーク ・ラビットプロトタイピング
		12:00-12:30	まとめ

主催：一般財団法人北陸産業活性化センター
後援：とやまヘルスケアコンソーシアム
石川次世代ヘルスケア産業協議会
福井しあわせ健康産業協議会

【問い合わせ先・事務局】
一般財団法人北陸産業活性化センター 西田
TEL：076-264-3001
Mail：sanka@hiac.or.jp

アクセス

金沢駅からのアクセス

金沢駅(東口バスターミナル)

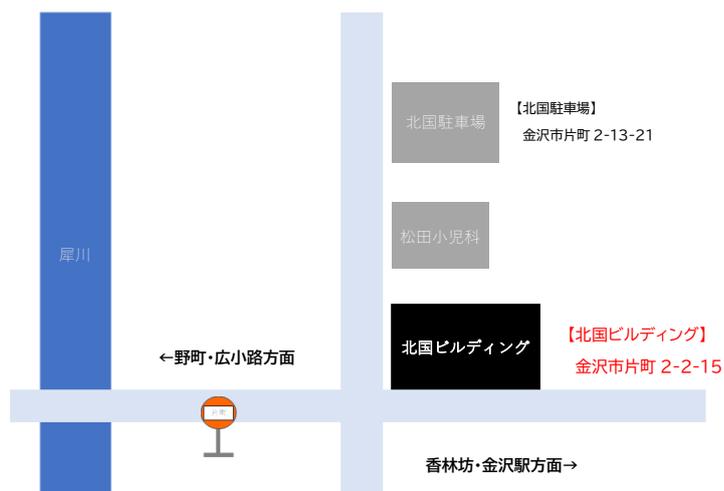
→片町降車 徒歩 1分

<片町経由バス一覧>

8 番乗り場(香林坊・広小路経由)

9 番乗り場(香林坊・広小路経由)

10 番乗り場(香林坊経由)



参加申込書

以下に必要事項をご記入の上、令和5年1月10日(火)までに、メールにてお申込みください。

定員に達し次第、締め切らせていただきます。

E-mail:sanka@hiac.or.jp

企業・団体名	
連絡先	TEL:
	E-mail: [ご担当者]

参加者名	所属・役職	お名前	参加方法
			<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 【Mail: 】
			<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 【Mail: 】
			<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 【Mail: 】

オンライン聴講をご希望の方は、必ずメールアドレスを記載願います。

オンラインで聴講の方は、申込みいただいた電子メールアドレスに、1月16日(月)までに参加用 URL 等をお知らせします。

通知等がないときは、問合せ先までお問合せ下さい。